

議会報告会実施報告書

開催日時	令和元年 11 月 8 日（金） 18 時 00 分～19 時 13 分		
開催場所	浜益コミュニティセンター	聴 衆	8 名
担当議員	2 班	蜂谷（班長）、片平（司会）、米林、上村、大野（記録）	

報告事項に関する質疑

Q1 幼保無償化について、認可施設と認可外施設とあるが、浜益はどのようなのか。

A1 浜益保育園は僻地保育所に分類され、制度上は認可外保育所となります。今回の幼保無償化実施にあたっては、当初は認可施設のみが対象となっていました。それでは不公平との議論があり、最終的には認可外施設も対象とすることになりました。

したがって、浜益保育園においても、第一子の 3 歳までは保護者の所得によりますが、3 歳からは保育料無償となります。

その他の質疑

Q1 柏木地区の避難所について、新田地区にという各自治会からの意向がある。川下・柏木の両センターが使えなくなり、集会の場にも困る現状です。

市からは新たな集会所・避難所の建設場所としていくつかの候補が示されているようだが、条件を満たす場所がなかなか見つからず難航しているとも聞いている。

とはいえ、地域の意見を取り入れて、早急に新たなものを建てていただきたいというのが住民としての思いですがいかがでしょうか。

A1 先般 10 月 10 日の住民説明会でも案が示されましたが、その後の本州での台風被害では、今までの常識を超える雨量が降ったり、それらに鑑みると脆弱性が見られるなど候補地選びは難航しています。しかし、あの大雨被害から 2 年が経つ中で停滞感は否めず、まずは集会所という形でも、財源のことも含め、議会としても議論を急がなくてはと考えます。

Q2 川下地区では。先般の台風 19 号の被害状況を見て、先般 10 月 10 日の市から提案の候補地では難しいとのことで、急遽昨日集会を持ちました。

大半の意見としては、集会所イコール安全な避難所としてほしいというもので、具体的候補地の提案もあります。

A2 いまご提案のあった候補地については民有地ではありますが、確かに、集会所・避難所に併せて、消防団の詰め所・消防機材の置き場所など、複合的な施設の建設場所としても有望かと思いますが、費用も相当見込まれます。台風 19 号が機運となり、全国的にこれまでの防災基準の見直しが始まっ

議会報告会実施報告書

ています。今後石狩市としての改めての検討も始まると思います。

今後、費用はかかるが、集会所と安全な避難所の両方を満たしたものを建てるのか、それとも、まず集会所だけでも建てるのか、議論を急がなくてはと考えます。

Q3 以前は水害への対策として三つの案があったはずだが現状は？

A3 その後の調べで、降雨時の水量に対し、道路下の暗渠配管の断面積が足りないことも判り、当時の3案から現在は10案となっており、費用も大きくかかると予測されています。

市も道や国との折衝を頑張っているので、議会としてもバックアップしていきたいと考えています。少しずつでも前進はしています、ご理解を。

Q4 川下の会館候補地について、先日の台風の後、やはり住民の意識も安全性を重視した候補地となってきましたが、その点については。

A4 先般の台風被害の状況を見れば、安全性を求められることは重々理解できます。対処して参ります。

議会報告会実施報告書

要望事項

Q①川下地区排水整備計画について二年前に説明があったが、2年前に大雨の際に、旧浜益中学校辺りから水が流れて、4軒に床上浸水の被害がありました。それまでは同程度の雨でもそうはならなかった。思うに、中学校閉校後は、学校（グラウンド）の排水溝の整備（清掃）が行われなくなったことに加え、グラウンドは雪捨て場としても使用されるようになり、排水溝にごみがより多く溜まるようになったのではないかと、そのせいで山からの流水の量も増えて被害をもたらしたのではないかと考えるところです。市としても機会があったら是非視察などを検討してもらえないか。

A①竜神川の治水対策の現状としては、数百万の調査費用がついて、川の流れの流末処理についての検討が始まったところですが、石狩市だけではなく、道と国の協力無くしては結論が出せないものであり、市としても道と国への働きかけは行っているところなので、ご理解願いたい。

A①前回の浜益での議会報告会の際にも、現地視察の要望を受け実施して参りました。今回も要望については、現地視察も行い、声もあげていきたいと考えております。

昨年視察の経験も踏まえ、また廃校舎についても分かってきた部分もありますので、それをどのように活かしていくかということも大切だと考えます。

Q②福祉施設について、特養とまではいなくても、現在の浜中荘のような食事提供の出来る老人施設で、低料金で利用出来るものをもう幾つか増やせないものか。

A② 浜益の福祉施設については、地域の雇用と活性化にもつながるものであり、しっかりと取組んでいきたい。